



～悩んでいる人にできること～

みんなで学ぶ「ゲートキーパー入門講座」 講師を派遣します！

みんなで学ぶ「ゲートキーパー入門講座」

札幌市では、いのちの危険を示すサインに気づき、適切な対応ができるゲートキーパーの役割等を知ってもらい、身近な悩みを抱えた人を支える人材を養成するために、講師を派遣し、入門講座を行っています。

ゲートキーパーとは

さまざまな場面で、悩みのある人に気づき、声をかけ、話をきいて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。特別な資格はいりません。

対象となる 団体

札幌市内にある、ゲートキーパーの役割を理解することを希望する市民ボランティアや市民グループ・団体で、研修参加者が概ね 10 人以上。

※次の団体は対象外です

- ①営利を目的とする団体、②政治活動や宗教活動を目的とした団体
- ③その他、その他本事業の目的に合致しないと札幌市長が認める団体

利用回数

1年に1回 ※ただし、団体の構成の変更等の理由により、再度講座を希望される際は、札幌市長が認める場合に限り、次年度以降の利用が可能です。

内容

- 1 講話内容:いのちの危険を示すサイン、自殺の現状、自殺に傾く人の心理のほか、ゲートキーパーの役割を学ぶ。
- 2 料金:無料。ただし会場費・通信費は申込団体にご負担ください。
- 3 実施方法及び所要時間(30～45分)
集合(対面)形式、または ZOOM を利用したオンライン形式。講話のみ、または講話とDVD視聴。申込団体がいずれかを選択してください。

申込みから 実施までの 流れ

- 1 希望する団体は、事前に電話(011-622-5190)でお問い合わせの上、申込書(ホームページに掲載)に必要事項を記入し、Eメールまたは FAX で、こころのセンターにお申込みください。
Eメール: kokoro-c@city.sapporo.jp FAX: 011-622-5244
- 2 こころのセンターで、講師等の調整し、決定次第お知らせします。
- 3 講座終了後、こころのセンターに報告書(ホームページに掲載)を提出してください。